

設問三

趣旨

課題を決め、それに応じた情報の収集方法を考えることができるかどうかをみる。

■学習指導要領における領域・内容

〔第1学年〕 B 書くこと

ア 日常生活の中から課題を決め、材料を集めながら自分の考えをまとめること。

《課題設定や取材》

〔第1学年〕 C 読むこと

カ 本や文章などから必要な情報を集めるための方法を身に付け、目的に応じて必要な情報を読み取ること。

《読書と情報活用》

解答類型と反応率

問題番号	解答類型	反応率 (%)	正答
①	<p>三</p> <p>(正答の条件)</p> <p>次の条件を満たして解答している。</p> <p>① アに、この文章の内容を正しく理解した上で、「かるた」について分かったことを一つ書いている。</p> <p>② イに、アについて、さらに調べたいことを一つ書いている。</p> <p>③ ウの①から③までの中のいずれか一つの〈調べる手段〉を選んで、その記号に○を付けている。</p> <p>* ③を選んだ場合は、()の中に調べる手段を書いているものとする。</p> <p>④ ウに、選んだ手段を用いて〈どのようにして情報を集めるのか〉を書いている。</p> <p>⑤ ウに、二十字以上、五十字以内で書いている。</p> <p>* アのみ、または、イのみが空欄のものは、解答類型9とする。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>(正答例)</p> <p>・ア 同じ「いろはかるた」でも、時代や地域によって、取り上げられていることわざに違うものがあることが分かった。</p> <p>イ 「い」以外の文字で始まることわざについても、取り上げられていることわざに違いがあるかどうかを調べたい。</p> <p>ウ ①</p> <p>百科事典で「いろはかるた」について調べたり、「いろはかるた」に関する本があれば借りたりする。(47字)</p> <p>・ア 「いろはかるた」が江戸時代から遊び道具の一つとして親しまれてきたということ。</p> <p>イ 江戸時代の遊び道具には、「いろはかるた」以外にどのようなものがあったのか。</p> <p>ウ ①</p> <p>まず、社会科学の棚で江戸時代の文化や生活に関する本を探し、なければ図書館の先生に尋ねる。(45字)</p>		

	<ul style="list-style-type: none"> ・ア 「郷土かるた」というものがあることが分かった。 イ 全国にはどのくらいの数の「郷土かるた」があるのかを調べてみたい。 ウ ② 「郷土かるた 全国」と言葉を入れて検索する。(23字) <ul style="list-style-type: none"> ・ア 「いろはかるた」の形式を使って様々な種類のかるたが作られていること。 イ 現在、どのような種類のかるたが一番人気があるのかを知りたい。 ウ ② かるたを製造している会社や販売しているお店のホームページを探してみる。(36字) <ul style="list-style-type: none"> ・ア 「いろはかるた」には四十八のことわざが取り上げられていることが分かった。 イ 「いろはかるた」に出てくる四十八のことわざが、私たちの世代にどれくらい知られているのかを調べたい。 ウ ③ (アンケート調査) 「いろはかるた」のことわざの一覧表を作って、知っているものがいくつあるのかを学級で調査する。(47字) <ul style="list-style-type: none"> ・ア かるた遊びは江戸時代から親しまれていること。 イ かるた遊びのような古くから親しまれている遊びが外国にもあるのかを知りたい。 ウ ③ (インタビュー) 外国の方や海外で生活したことがある友達に、昔から親しまれている遊びがあるのかを聞いてみる。(46字) 		
1	条件①, ②, ③, ④, ⑤を満たして解答しているもの	58.5	◎
2	条件①, ②, ③, ④を満たし, 条件⑤を満たさないで解答しているもの	0.1	
3	条件①, ②, ③, ⑤を満たし, 条件④を満たさないで解答しているもの	20.4	
4	条件①, ③, ④, ⑤を満たし, 条件②を満たさないで解答しているもの	1.1	
5	条件②, ③, ④, ⑤を満たし, 条件①を満たさないで解答しているもの	1.7	
9	上記以外の解答	15.4	
0	無解答	2.7	

分析結果と課題

- 正答率は58.5%であり、興味をもったことから課題を決め、それに応じた情報の収集方法を考えることに課題がある。

- 解答類型3の反応率は20.4%である。具体的な例としては、以下のようなものがある。

(誤答例)

- ・ **ア** 「いろはかるた」の形式を使って様々な種類のかるたが作られていること。
- ・ **イ** 現在、様々な種類のかるたの中で、何が一番人気があるのかを知りたい。
- ・ **ウ** ②
私は、インターネットで調べてみたいです。インターネットなら様々な情報が出てくると思ったからです。(49字)

このように解答した生徒は、**ウ**に、**イ**を解決するための内容を書くことができていない。

- 解答類型9の反応率は15.4%である。具体的な例としては、以下のようなものがある。

(誤答例)

- ・ **ア** 「かるた」は形式とともに、その内容も含めて私たちの生活と密接に関わりながら生き続けていることが分かった。
- ・ **イ** 私たちは、生まれ故郷に伝わる昔からの風習や地域の特色などを学べる。
- ・ **ウ** ②
インターネットを使って、疑問が解決するまで調べる。(26字)

このように解答した生徒は、**イ**に、**ア**について更に調べたいことを書くことができていない。また、**ウ**に、情報の集め方を書くことができていない。

学習指導に当たって

文章を読んで新たな課題を見いだす

文章を読んでもものの見方や考え方を広げるには、読んで理解したことの中から興味や関心を広げ、新たな課題を見いだすように読む必要がある。そのためには、文章を読んで理解できたこと、疑問点や関心をもったことなどを整理することが大切である。その上で、ものの見方や考え方を広げる課題かどうか、解決の見通しがあるかどうかなどを助言し合うような学習活動が考えられる。

調べる手段の特徴を理解し、見通しをもって情報を集める

課題を解決するために情報を収集する際には、情報を収集する手段の特徴を理解し、自分の課題の解決に適した手段を選ぶ必要がある。例えば、自分の課題を解決する具体的な手順を考え、それについて検討し合うなどの学習活動が考えられる。その際、情報を収集する複数の手段を用いて、それぞれの手段の特徴について考える場面を設定することが大切である。

指導に当たっては、次の事例も参考になる。

(参照)

「言語活動の充実に関する指導事例集～思考力、判断力、表現力等の育成に向けて～
【中学校版】」国語－9，P.35～P.36

※出典等

絵札は、ときた まさみず時田昌瑞『岩波いろはカルタ辞典』（平成16年11月 岩波書店）による。

本文は、もり た せいご森田誠吾『いろはかるたばなし』（平成10年11月 筑摩書房），ときた まさみず時田昌瑞『岩波いろはカルタ辞典』（平成16年11月 岩波書店），ときた まさみず時田昌瑞『いろはカルタの文化史』（平成16年12月 日本放送出版協会），よし かい なおと吉海直人『「いろはかるた」の世界』（平成22年4月 新典社）などを参考にした。